事例No.	2357
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	みやの地域づくり協議会

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・福祉・介護 ・消防・防災

事例種類	地域運営組織

事例内容・タイトル

地域運営組織の持続的な運営に向けた
取組（みやの地域づくり協議会）

出典

地域運営組織の持続的な運営に向けた取組事例集

みやの地域づくり協議会 ①

【概要】

立地自治体		山口県山口市	人口規模		約13,500人
設立年度		平成21年度	活動エリア		中学校区と概ね一致する
構成団体	構成団体	自治会,、地域活動団体、 市民活動団体、事業者、教育・福祉等	法人格の有無		無
			体制		役員とは別の事務局体制を確保
	協力団体	行政、個人等	詳細	役員	—
ホームページなど		https://www.miyanoti.com/		役員以外	4名（うち常勤・有償4名）

【具体的な活動内容】

【住民交流】

- 域内に所在する山口県立大学と地域運営組織の連絡協議会を設立しており、情報交換及び住民と学生の交流事業を実施している。
- 地域運営組織の支援のもとで、大学生による着物喫茶や、まちあるきイベントが実施されている。

【生涯学習・健康づくり】

- 地域住民の高齢化の進行を背景に、地域運営組織が主体となって高齢者の健康福祉講座を実施している。
- 年配の方を対象として、ウォーキングを通じた健康づくりや体力測定を実施している。

【防災・防犯・交通安全】

- 子どもの安全対策は、地域住民の関心も高く、登下校時の見守り活動や子ども110番を通じた安全確保に取り組んでいる。
- 地域運営組織が主導し、自治会や老人クラブと連携しながら、住民が空き時間などにビブスを着用して見守りに立つなど、無理なくできる取り組みを工夫して実施している。





出典：みやの地域づくり協議会　資料

みやの地域づくり協議会 ②

【地域計画（ビジョン）の策定・見直しに向けた取組事例】

取り組み	中長期的な地域づくり計画の更新を踏まえた、新たな事業の展開等
経緯・狙い	• 5年間隔の地域づくり計画の見直しの時期に住民などを対象としたアンケート調査を実施し、地域の抱える課題や問題を把握することにより、多様な住民の声を聴き、新たな担い手を確保するための工夫につなげている。 • 調査を通じて把握した住民ニーズを計画づくりに反映するのみでなく、調査結果を部会で協議し、地域課題を解決するための新たな事業の検討に活用している。
取組の概要	■ 多様な住民の声を聴き、担い手を広げる取組 • 住民アンケートの実施にあたっては住民500人を抽出して調査を実施し、町内会を通じて配布・回収を行って、8割以上の回収率を達成した。 • 可能な限り多様な声を集めるため、大学とも連携して男女比率や年代バランスを考慮するなど、幅広い意見を聴取するための工夫を凝らした。 • 地域運営組織の活動の高齢化・人材不足が進む中で新たな担い手や参加者を募る工夫を実施している。具体的には、地域運営組織の部会での活動報告を、ホームページ上で公開したり、興味をひきやすい広報チラシなどを頻度高く掲載するなど、なるべく多くの方の関心を引くような広報活動を実施している。 ■ 住民ニーズを踏まえた地域課題解決に向けた活動 • 高齢化が進むなかで地域内に買い物弱者が増加しており、買い物支援に対する要望が多いことが把握された。 • 住民ニーズを踏まえ、地域運営組織の活動エリア内の大学のキャンパス移転に伴う跡地活用の方針について、山口市に、取りまとめた地域の声を提案した。
成果	• 人材不足解消のため、リタイア世代を主なターゲットとしてボランティアグループ「みやの応援隊」を組成していく予定であるが、体力面に不安を抱える方も多いなか、無理なく得意なことをしてもらうというコンセプトで男女を問わずに幅広い範囲でメンバーを登録していきたい。
今後取組みたいこと	• 行政との更なる連携強化を図る。 • 地域は地域で盛り上げる。



出典：みやの地域づくり協議会　資料